

【FdData 高校入試：中学社会歴史：文化史】

[[文化の特色：古代～近世](#)／[宗教](#)／[美術](#)／[建築・彫刻](#)／[文芸・学問](#)／[古代～近世の文化総合](#)／[近代・現代の文化・生活](#)／[FdData 入試製品版のご案内](#)]

[[FdData 入試ホームページ](#)]掲載の pdf ファイル(サンプル)一覧]

※次のリンクは[Shift]キーをおしながら左クリックすると、新規ウィンドウが開きます

社会： [[社会地理](#)], [[社会歴史](#)], [[社会公民](#)]

理科： [[理科 1 年](#)], [[理科 2 年](#)], [[理科 3 年](#)]

数学： [[数学 1 年](#)], [[数学 2 年](#)], [[数学 3 年](#)]

※全内容を掲載しておりますが、印刷はできないように設定しております

【】文化史

【】文化の特色：古代～近世

[要点]

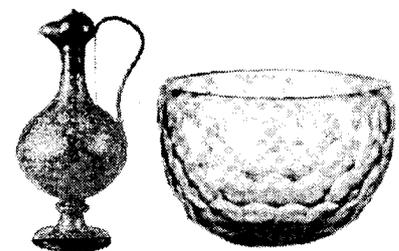
飛鳥時代(593～)	飛鳥文化	聖徳太子の時代の仏教文化
奈良時代(710～)	天平文化	仏教や唐の文化の影響を受けた国際色豊かな文化
平安時代(794～)	国風文化	遣唐使の停止(894)→日本の風土にあった文化
鎌倉時代(1185～)	鎌倉文化	素朴で力強さを好む武士の気風を反映した文化
室町時代(1338～)	室町文化	武家と公家文化が融合した文化、禅宗の影響
安土桃山時代	桃山文化	新興の大名や大商人の富を背景にした豪華で壮麗な文化
江戸時代(1603～)	元禄文化	大阪・京都などの上方を中心とした町人文化
	化政文化	江戸を中心にした町人文化

[問題]

右の写真は、天平文化の代表的な美術品である。この文化の特色を、次のア～エから 1 つ選べ。

- ア 中国から伝えられた禅宗の影響を受けた文化である。
- イ 新興の大名や大商人の富を背景にした文化である。
- ウ 西アジアなどの影響を受けた国際色豊かな文化である。
- エ 大阪・京都などの上方を中心に町人がつくった文化である。

(滋賀県)



正倉院の漆器の水さしとガラスの碗

【解答欄】

【解答】ウ

【解説】

正倉院は奈良時代の天平文化

ウ(奈良：天平文化)→ア(室町)→イ(安土桃山：桃山文化)→エ(江戸：元禄文化)

【問題】

遣唐使が停止された後，わが国独特の文化が生まれた。この文化について適切に述べているものを，次のア～エの中から1つ選び，その記号を書け。

ア 雄大な天守閣をもつ城がつくられ，内部は狩野永徳らのえがいたふすま絵などで飾られた。

イ 西アジアなどの影響を受けた仏教文化が栄え，聖徳太子により法隆寺が建立された。

ウ 飾り気のない武士の気風が広まり，運慶らにより写実的で力強い彫刻がつくられた。

エ かな文字が普及し，紫式部の『源氏物語』などの文学作品が生み出された。

(和歌山県)

【解答欄】

【解答】エ

【解説】

平安時代中ごろの894年に遣唐使が停止された後，唐の影響がうすれてわが国独特の国風文化がうまれた。

イ(飛鳥文化：「聖徳太子」「法隆寺」より判断)→エ(平安中期：国風文化：「かな文字が普及」「紫式部の『源氏物語』」より判断)→ウ(鎌倉：「運慶」より判断)→ア(桃山文化：「雄大な天守閣」「狩野永徳」より判断)

【問題】

藤原頼通が活躍した時代の文化の特色について正しく述べたものを，次のア～エから1つ選び，記号で答えよ。

ア 武家文化の力強さと公家文化の美しさが融合した文化である。

イ 日本の風土や生活に合わせて，貴族を中心に発達した文化である。

ウ 唐の文化の影響を強く受けた国際色豊かな文化である。

エ 大阪や京都などの町人を中心に発達した文化である。

(山形県)

【解答欄】

【解答】イ

【解説】

藤原頼通は平安中期の摂関政治の最盛期の人物。

ウ(奈良：天平文化：「唐の文化の影響」「国際色豊かな文化」より判断)→イ(平安中期：国風文化)→ア(室町：「武家文化の力強さと公家文化の美しさが融合」より判断)→エ(江戸：元禄文化)

【問題】

金剛力士像がつくられた時代の文化の説明として、最もよくあてはまるのは、ア～エのうちではどれか。

ア 大阪、京都など上方を中心に、町人の文化が形成された。

イ 壮大な天守閣に象徴される、豪壮・華麗な文化が形成された。

ウ 素朴で力強さを好む武士の気風を反映した文化が形成された。

エ 仏教や唐の文化の影響を受けた国際色豊かな文化が形成された。

(岡山県)

【解答欄】

【解答】ウ

【解説】

金剛力士像は鎌倉時代の作品である。

エ(奈良：天平文化：「仏教や唐の影響」「国際色豊かな文化」より判断)→ウ(鎌倉：「素朴で力強さを好む武士の気風」より判断)→イ(桃山文化：「壮大な天守閣」「豪壮・華麗」より判断)→ア(江戸：元禄：「上方」「町人の文化」より判断)

【問題】

右の資料を参考に桃山文化をあらわす組み合わせとして正しいものを、次のア～エから1つ選んで記号で書け。

ア 豪華で壮大な文化－狩野永徳

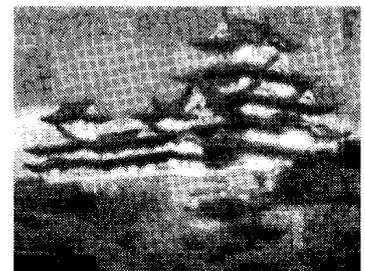
イ 公家と武士の文化が融合した文化－観阿弥

ウ 仏教と唐の影響を強く受けた文化－聖武天皇

エ 町人を中心とする文化－歌川広重

(福井県)

姫路城



[解答欄]

[解答]ア

[解説]

ウ(奈良：天平文化)→イ(室町)→ア(桃山文化)→エ(江戸：化政文化)

[問題]

桃山文化について述べているのはどれか。

ア 天守閣を持つ壮大な城がつくられ、大名や商人の間では茶の湯がさかんになった。

イ 京都北山には、公家文化と武家文化の融合された金閣が建てられた。

ウ 上方では庶民中心の新しい文化が生まれ、井原西鶴は浮世草子で町人の生活を描いた。

エ 鴨長明の「方丈記」など、社会や人生を深く見つめた随筆があらわされた。

(栃木県)

[解答欄]

[解答]ア

[解説]

エ(鎌倉：「鴨長明の「方丈記」」より判断)→イ(室町：北山文化：「北山」「金閣」より判断)→

ア(桃山文化：「天守閣」「茶の湯」より判断)→ウ(江戸：元禄文化：「上方」「井原西鶴」より判断)

【】 宗教

[要点]

古墳時代	百濟より仏教が伝えられる(538)
飛鳥時代(593～)	聖徳太子：法隆寺・釈迦三尊像，仏教が皇族や豪族などに広まる
奈良時代(710～)	聖武天皇：東大寺・大仏・国分寺・国分尼寺(仏教の力で国を守る)，鑑真
平安時代(794～)	桓武天皇の時代：空海(真言宗)・叢澄(天台宗)が唐で密教を学ぶ 平安中期：浄土信仰→平等院鳳凰堂(藤原頼通)・甲斐等金峯堂(奥州藤原氏，平景)
鎌倉時代(1185～)	鎌倉仏教：簡単でわかりやすく，実行しやすい→民衆に広まる 浄土：法然(浄土宗)・親鸞(浄土真宗)・一遍(時宗) 題目：日蓮(日蓮宗) 座禅：栄西(臨済宗)・道元(曹洞宗)
室町時代(1338～)	一向宗(浄土真宗)の一向一揆
戦国時代	ザビエルがキリスト教を伝える(1549)
安土桃山時代	織田信長：一向一揆を弾圧，比叡山延暦寺の焼き討ち，キリスト教を保護 豊臣秀吉：最初はキリスト教を保護→禁止
江戸時代(1603～)	キリスト教を禁止，島原・天明一揆のあと絵踏を徹底し，宗門改めによって仏教の信者であることを寺に証明させる

[問題]

日本の各時期の仏教について述べた次のア～エの文を古い順に並べ，その符号を書け。

ア 最澄が天台宗を広め，空海が真言宗を広めた。

イ 大陸の文化の影響がみられる法隆寺が建てられた。

ウ 聖武天皇は，仏教の力で国を守ろうとして，東大寺を建てた。

エ 法然，親鸞，日蓮が教えを広め，栄西が臨済宗，道元が曹洞宗を伝え，広めた。

(兵庫県)

[解答欄]

[解答]イ→ウ→ア→エ

[解説]

イ(飛鳥：「法隆寺」より判断)→ウ(奈良：天平文化：「聖武天皇」「東大寺」より判断)

→ア(平安初期：「最澄」「空海」より判断)→エ(鎌倉：「法然，親鸞，日蓮」等より判断)

[問題]

次の A～F のカードは、仏教とキリスト教に関する歴史上のできごとについてまとめたものである。カード A～F を年代の古い順に並べよ。

- A 聖徳太子は、推古天皇の摂政になって、政治に仏教の考え方を取り入れた。
- B 一遍は、念仏の大切さを説いて日本各地をめぐり歩き、踊り念仏によって時宗を広めた。
- C 江戸幕府は、禁教令を発して、キリスト教徒(キリシタン)への迫害を強めた。
- D 空海は、中国で仏教を学び、帰国した後、新しい宗派である真言宗を広めた。
- E ザビエルは、キリスト教を日本に伝え、鹿児島などで自ら布教活動を行った。
- F 朝廷は、国ごとに国分寺を建て、仏教の力によって国家を守り、安定させようとした。

(北海道)

[解答欄]

[解答]A→F→D→B→E→C

[解説]

A(飛鳥：「聖徳太子」「推古天皇」より判断)→F(奈良：「国分寺」より判断)→D(平安初期：「空海」より判断)→B(鎌倉：「一遍」より判断)→E(戦国：「ザビエル」より判断)→C(江戸)

[問題]

法隆寺が建てられた時期の社会のようすとして正しいものを、次のア～エの中から 1 つ選び、記号を書け。

- ア 貴族同士の争いが激しく、飢饉がおこり伝染病も流行する中、天皇は仏教の力に頼って政治を安定させようとした。
- イ 中国や朝鮮半島から伝わった仏教などの思想・文化や制度を取り入れて、天皇を中心とする国家体制を整えようとした。
- ウ 阿弥陀仏の救いによって死後に極楽浄土に生まれかわれるという教えが広まり、政治の実権を握る貴族などは仏教を厚く保護した。
- エ 産業が発達し、民衆の生活も向上し、仏教では民衆にも理解されやすい新しい教えが説かれるようになった。

(佐賀県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

法隆寺は飛鳥時代。イ(飛鳥)→ア(奈良：聖武天皇)→ウ(平安中～後期：浄土信仰)→エ(鎌倉)

[問題]

奈良時代に製作された仏像などについて述べているのは、次のア～エのうちではどれか。

- ア 法然が新しい仏教の教えを広める一方、戦乱の被害を受けた奈良の寺院の復興が幕府などにより進められるなかで、東大寺南大門の金剛力士像が、運慶・快慶らによって製作された。
- イ 朝廷の保護を受けて仏教が急速に発展し、皇族や豪族によって寺院や仏像がつくられるようになるなかで、法隆寺金堂の釈迦三尊像が、止利仏師によって製作された。
- ウ 社会の混乱が続き、阿弥陀仏にすがって死後に極楽浄土へ生まれ変わろうとする浄土信仰が広まるなかで、平等院鳳凰堂の阿弥陀如来像が、定朝によって製作された。
- エ 伝染病の流行やききんが起るなど社会の不安が増すなかで、天皇は仏教の力で国家を守ろうとして、国ごとに国分寺と国分尼寺を、都には東大寺を建て、大仏を製作させた。

(東京都)

[解答欄]

[解答]エ

[解説]

- イ(飛鳥：「法隆寺」より判断)→エ(奈良：「国分寺と国分尼寺」「東大寺」「大仏」より判断)→ウ(平安中～後期：「平等院鳳凰堂」より判断)→ア(鎌倉：「法然」「東大寺南大門の金剛力士像」「運慶・快慶」より判断)

[問題]

10～11世紀のころの信仰の様子が分かるものを、1つ選んで記号を書け。

- ア 念仏や題目を唱える教えが民衆に広まった。
- イ 浄土信仰が広まり、平等院鳳凰堂が建てられた。
- ウ 仏教が皇族や豪族などに広まり、法隆寺が建てられた。
- エ 信仰で結びついた武士や農民たちが一向一揆をおこし、守護大名に対抗した。

(秋田県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

10～11世紀は平安時代後期。

- ウ(飛鳥：「法隆寺」より判断)→イ(平安中～後期：「浄土信仰」「平等院鳳凰堂」より判断)→ア(鎌倉：「念仏や題目」より判断)→エ(室町：「一向一揆」「守護大名」より判断)

[問題]

紫式部が源氏物語を書いたころの仏教について説明したものを、次のア～エから1つ選び、符号で答えよ。

ア 法華経の題目を唱えれば、人も国家も救われるという日蓮宗が広まった。

イ 浄土信仰がおこり、阿弥陀仏の像や阿弥陀堂がさかんにつくられた。

ウ 禅宗は幕府の保護を受け、禅僧が文芸や外交に活躍した。

エ 浄土真宗など、念仏を唱える新しい仏教の教えが広まった。

(宮崎県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

紫式部は平安中期の人物。

イ(平安中～後期：「浄土信仰」より判断)→ア(鎌倉：「日蓮宗」より判断)・エ(鎌倉：「浄土真宗」より判断)・ウ(鎌倉～室町)

[問題]

13世紀のころのわが国の仏教に関することがらとして正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア 浄土信仰が貴族の間に広まった。

イ 国ごとに国分寺が建てられた。

ウ 高野山に金剛峯寺が建てられた。

エ 曹洞宗が武士の間に広まった。

(熊本県)

[解答欄]

[解答]エ

[解説]

13世紀は鎌倉時代。

イ(奈良：「国分寺」より判断)→ウ(平安初期：高野山金剛峯寺は空海が建立)→ア(平安中～後期：「浄土信仰」より判断)→エ(鎌倉：「曹洞宗が武士の間に広まった」より判断)

[問題]

金剛力士像が運慶らによってつくられた年代とほぼ同じ時期の日本のできごとについて述べた文として最も適当なものを、次のア～エの中から選んで、そのかな符号を書け。

ア 最澄と空海は中国にわたり、帰国後、最澄は天台宗を、空海は真言宗を広めた。

イ 聖武天皇は、地方の国ごとに国分寺と国分尼寺を、奈良には東大寺を建てた。

ウ 鑑真は、いくども遭難したが、苦難の末に来日し、寺院や僧の制度を伝えた。

エ 法然の弟子である親鸞は、浄土宗の教えをさらにつきつめて浄土真宗を開いた。

(愛知県)

[解答欄]

[解答]エ

[解説]

金剛力士像は鎌倉時代。

イ(奈良：「聖武天皇」「国分寺と国分尼寺」「東大寺」より判断)・ウ(奈良：「鑑真」より判断)→

ア(平安初期：「最澄と空海」より判断)→エ(鎌倉：「法然」「親鸞」より判断)

[問題]

わが国の仏教について述べた次のできごとが、年代の古い順に左から右に並ぶように、記号を用いて書け。

ア 浄土信仰がおこり、宇治の平等院鳳凰堂などがつくられた。

イ 最澄が、比叡山に延暦寺を建てて、天台宗を広めた。

ウ 日蓮が、法華経の題目を唱えれば、人も国家も救われると説いた。

(香川県)

[解答欄]

[解答]イ→ア→ウ

[解説]

イ(平安初期：「最澄」より判断)→ア(平安後期：「浄土信仰」「平等院鳳凰堂」より判断)→ウ(鎌

倉：「日蓮」より判断)

[問題]

キリスト教とかかわりのある，次のア～エのできごとを古い順に並べよ。

ア ザビエルが鹿児島に上陸した。

イ 九州で島原・天草一揆がおこった。

ウ 徳川家康がキリスト教を禁止した。

エ ヨーロッパで宗教改革がおこった。

(群馬県)

[解答欄]

[解答]エ→ア→ウ→イ

【】美術

[要点]

奈良時代	平安時代	鎌倉時代	鎌倉時代	室町時代	江戸(元禄文化)	江戸(化政文化)
						
鳥毛立女屏風 正倉院宝物	源氏物語絵巻 大和絵	源頼朝の肖像画 似絵	蒙古襲来絵詞	秋冬山水画 水墨画(雪舟)	見返り美人 浮世絵 (菱川師宣)	ポッピンを吹く女 浮世絵 (歌川広重)

[問題]

奈良に平城京が造られ都として栄えていたころの文化について説明するために、下のア～エの資料のどれかを使うことにした。使う資料として最も適当なものを、ア～エから1つ選び、その記号を書け。

ア	イ	ウ	エ
			

(愛媛県)

[解答欄]

[解答]エ

[解説]

エ(奈良：鳥毛立女屏風，正倉院の宝物)→ア(平安：大和絵・源氏物語絵巻)→イ(室町：水墨画・雪舟の秋冬山水画)→ウ(江戸：元禄文化：浮世絵・菱川師宣の見返り美人)

[問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) 正倉院と関係が深いのは、次のア～エのうちのどれか。
(2) ア～エを、えがかれた時代の古い方から順に、記号で並べよ。

ア 鳥毛立女屏風



イ 雪舟の水墨画



ウ 蒙古襲来絵詞



エ 源氏物語絵巻



(宮崎県)

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) ア (2) ア→エ→ウ→イ

[解説]

正倉院は奈良時代。

ア(奈良：鳥毛立女屏風，正倉院の宝物)→エ(平安：大和絵・源氏物語絵巻)→ウ(鎌倉)→イ(室町：水墨画・雪舟の秋冬山水画)

[問題]

足利義政が京都の東山に銀閣を建てたころに栄えた文化と、最も関係の深いものは次のア～エのどれか。

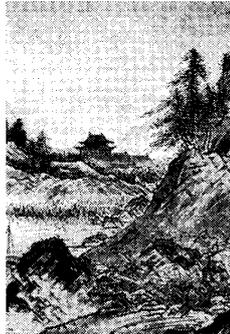
ア



イ



ウ



エ



(鹿児島県)

[解答欄]

--

[解答]ウ

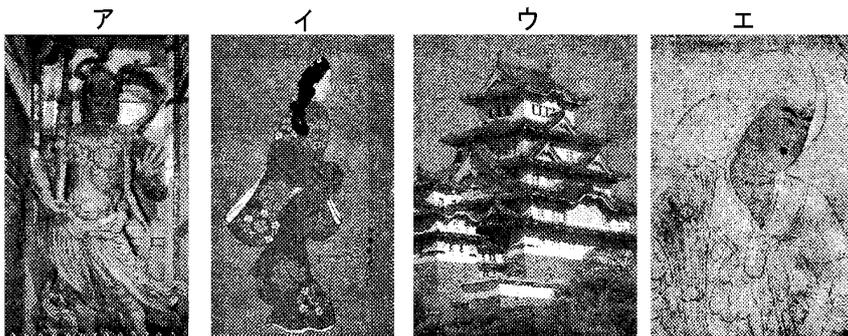
[解説]

室町時代、足利義政が京都の東山に銀閣を建てたところに栄えた文化を東山文化という。

エ(奈良：鳥毛立女屏風，正倉院の宝物)→ア(平安：大和絵・源氏物語絵巻)→ウ(室町：水墨画・雪舟の秋冬山水画)→イ(江戸：元禄文化：浮世絵・菱川師宣の見返り美人)

[問題]

御成敗式目が定められた 13 世紀のころの文化を代表する文化財として、最も適切なものを、次のア～エから 1 つ選び、その符号を書け。



(新潟県)

[解答欄]

[解答]ア

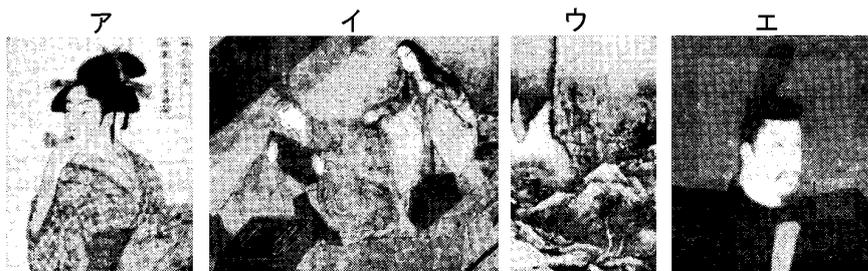
[解説]

御成敗式目が定められた 13 世紀は鎌倉時代。

エ(奈良：鳥毛立女屏風，正倉院の宝物)→ア(鎌倉：金剛力士像)→ウ(桃山：姫路城)→イ(江戸：元禄文化：浮世絵・菱川師宣の見返り美人)

[問題]

錦絵を、ア～エから 1 つ選び、符号で書け。



(岐阜県)

[解答欄]

[解答]ア

[解説]

錦絵とは多色刷りの木版画(浮世絵)のこと。江戸時代の化政文化のころに流行。

イ(平安：大和絵・源氏物語絵巻)→エ(鎌倉：似絵)→ウ(室町：水墨画・雪舟の秋冬山水画)→ア(江戸：化政文化：浮世絵(錦絵)・喜多川歌麿の「ポッピンをふく女」)

[問題]

右のア、イの写真は[]のどの時期のものか。

それぞれ1つずつ選べ。

[古代 中世 近世 近代 現代]

(青森県)

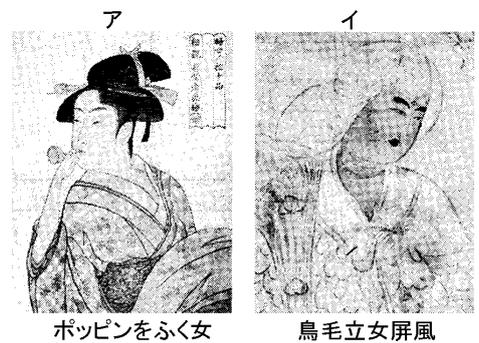
[解答欄]

ア	イ
---	---

[解答]ア 近世 イ 古代

[解説]

アは江戸時代(近世)に喜多川歌麿が描いた浮世絵で、色彩豊かな美人画の名作。イは東大寺正倉院に残る美術品で、天平文化(奈良時代)(古代)を代表する作品の1つ。



[問題]

「遣唐使の派遣が行われなくなったころから、日本の生活や自然に合った、より日本的な文化が生まれた。このころには、この絵のように日本の風俗や、自然を題材としたものがえがかれるようになった。」この説明文に最もよくあてはまるのは、ア～エのうちではどれか。



(岡山県)

[解答欄]

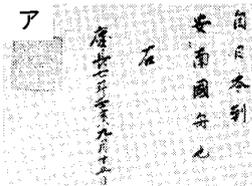
[解答]ウ

[解説]

遣唐使の派遣が行われなくなったころから、日本の生活や自然に合った、より日本的な文化が生まれたが、この文化を国風文化という。ウの源氏物語絵巻はこの時代の作品。

[問題]

鎌倉時代と関係があるものをア～エから1つ選べ。



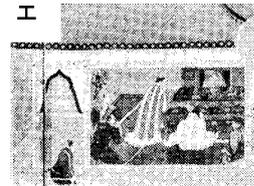
朱印状



長篠合戦図屏風



東大寺南大門金剛力士像



南蛮人渡来図屏風

(宮崎県)

[解答欄]

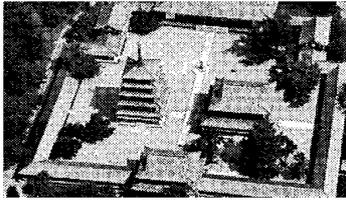
[解答]ウ

[解説]

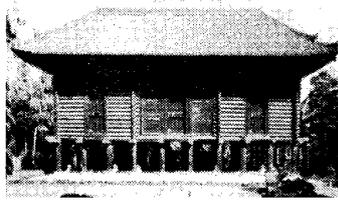
ウ(鎌倉)→イ(安土)→エ(桃山)→ア(江戸)

【】 建築・彫刻

[要点]



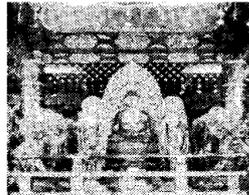
法隆寺(飛鳥時代)



正倉院(奈良時代)



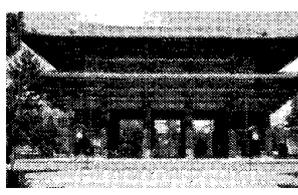
平等院鳳凰堂(平安時代)



中尊寺金色堂(平安時代)



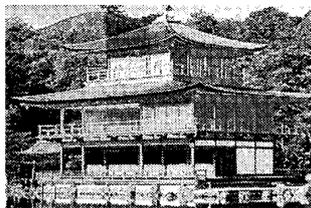
厳島神社(平安時代)



東大寺南大門(鎌倉時代)



金剛力士像(鎌倉時代)



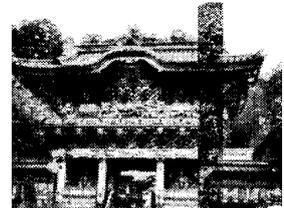
金閣(室町時代)



銀閣(室町時代)



姫路城(桃山時代)

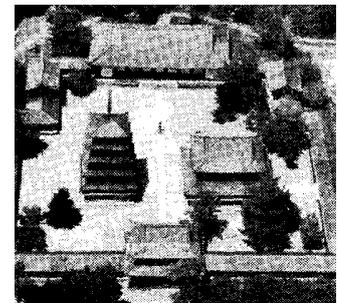


日光東照宮(江戸時代)

[問題]

右の図の寺院を説明した文として正しいものを下のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

- ア 栃木県日光市にあり、豪華さで知られている。
- イ 現存する世界最古の木造建築物と言われている。
- ウ 瀬戸内海を航行する人々の守り神として信仰された神社である。
- エ 桃山文化を代表する建物である。



(沖縄県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

図の寺院は飛鳥時代を代表する法隆寺。イ(飛鳥：法隆寺・聖徳太子)→ウ(平安末期：厳島神社・平清盛)→エ(桃山：姫路城など)→ア(江戸：日光東照宮)

[問題]

右の写真について、組み合わせとして正しいものを次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

- ア 正倉院－国風文化 イ 法隆寺－天平文化
ウ 正倉院－天平文化 エ 法隆寺－国風文化



(沖縄県)

[解答欄]

[解答]ウ

[解説]

天平文化は平城京を中心に栄えた。正倉院にはシルクロード・中国・朝鮮経由でもたらされた外国産品も収蔵されている。

[問題]

天平文化に最も関係が深いものを、次のア～エの中から1つ選び、その記号を書け。

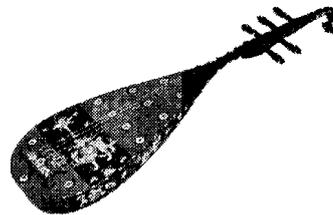
ア 金剛力士像



イ 冬景山水図



ウ 5本の弦をつけた琵琶
(正倉院宝物)



エ 平等院鳳凰堂



(埼玉県)

[解答欄]

[解答]ウ

[解説]

ウ(奈良：天平文化：正倉院宝物の琵琶)→エ(平安後期：平等院鳳凰堂・藤原頼通)→ア(鎌倉：東大寺南大門の金剛力士像・運慶)→イ(室町：雪舟の水墨画)

[問題]

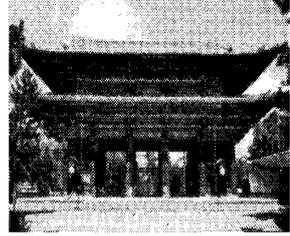
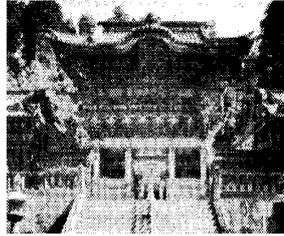
中尊寺金色堂と同じく極楽浄土へのあこがれからつくられた建物として、最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア 法隆寺金堂

イ 日光東照宮陽明門

ウ 平等院鳳凰堂

エ 東大寺南大門



(宮城県)

[解答欄]

[解答]ウ

[解説]

平安時代中期，念仏を唱えて阿弥陀仏にすがれば，死後，極楽浄土へ生まれかわることができるという浄土信仰が広まった。藤原頼通がつくった平等院鳳凰堂や奥州藤原氏がつくった中尊寺金色堂は浄土信仰の影響を受けている。

ア(飛鳥：法隆寺)→ウ(平安後期：平等院鳳凰堂)→エ(鎌倉：東大寺南大門)→イ(江戸：日光東照宮)

[問題]

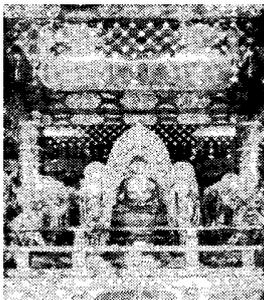
14～15世紀の時期につくられたものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア

イ

ウ

エ



中尊寺の金色堂



慈照寺の銀閣



見返り美人



東大寺の金剛力士像

(山形県)

[解答欄]

[解答]イ

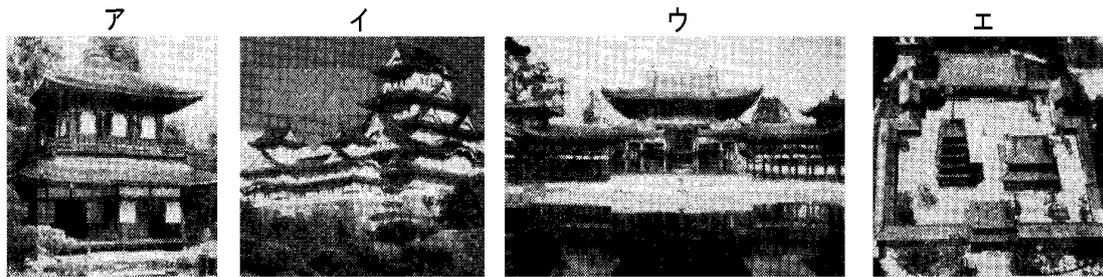
[解説]

14～15 世紀は室町時代。

ア(平安後期：中尊寺金色堂)→エ(鎌倉：金剛力士像)→イ(室町：東山文化：銀閣・足利義政)→ウ(江戸：元禄文化：浮世絵)

[問題]

下のア～エは、我が国の世界文化遺産の写真である。安土桃山時代の文化を代表する建物として最も適当なものを、ア～エから 1 つ選び、その記号を書け。



(愛媛県)

[解答欄]

[解答]イ

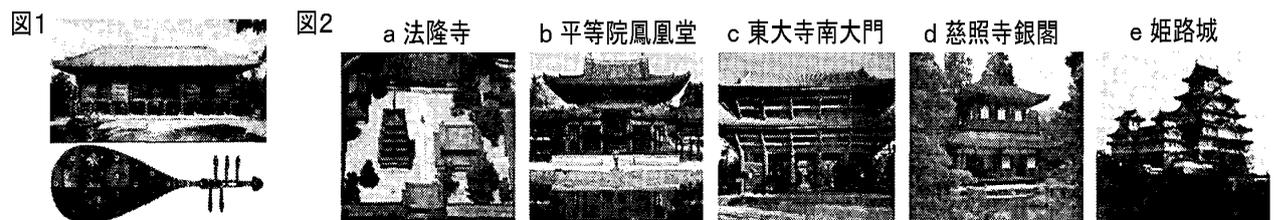
[解説]

エ(飛鳥：法隆寺)→ウ(平安後期：平等院鳳凰堂)→ア(室町：東山文化：銀閣)→イ(桃山：姫路城)

[問題]

次の図 1 は、聖武天皇が使っていた品などを納めた正倉院とその宝物であり、図 2 は、各時代を代表する建物を時代の古い順に左から並べたものである。図 2 の中に図 1 を並べる場合、どこに入れたらよいか、次のア～エの中から 1 つ選んで、その記号を書け。

ア a と b の間 イ b と c の間 ウ c と d の間 エ d と e の間



(茨城県)

[解答欄]

[解答]ア

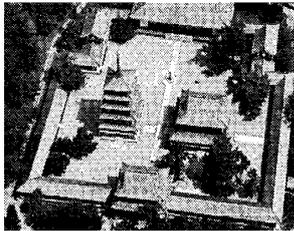
[解説]

a(飛鳥：法隆寺)→b(奈良：天平文化：正倉院)→c(平安後期：平等院鳳凰堂)→d(鎌倉：東大寺南大門)→e(室町：東山文化：銀閣)→f(桃山：姫路城)

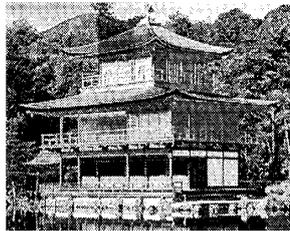
[問題]

次のア～エの4つの建築物のうち、聖徳太子・空海・足利義満・松平定信のいずれの人物も建築にかかわっていないものはどれか、1つ選べ。

ア 法隆寺



イ 鹿苑寺金閣



ウ 姫路城



エ 高野山金剛峰寺



(京都府)

[解答欄]

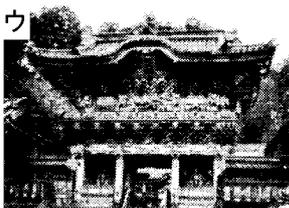
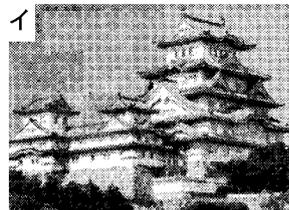
[解答]ウ

[解説]

ア(飛鳥：法隆寺・聖徳太子)→b(平安初期：金剛峯寺・空海)→c(室町：北山文化：金閣・足利義満)→d(桃山：姫路城)

[問題]

次のア～エの世界文化遺産のうち、略地図にXで示した場所にあるものはどれか。



(神奈川県)

【解答欄】

--

【解答】イ

【解説】

アは白川郷の合掌造り集落(岐阜県), イは姫路城(兵庫県姫路(地図の X)), ウは日光東照宮(栃木県), エは厳島神社(広島県)。

【問題】

次の文の①, ②に適語を入れよ。

平安時代には文化の国風化が進み, 貴族は(①)とよばれる様式の屋敷に住んだ。一方, 室町時代には, 3代将軍が建てた(②)に(①)と書院造の様式が取り入れられており, 公家の文化と武家の文化の融合がみられる。

(福岡県)

【解答欄】

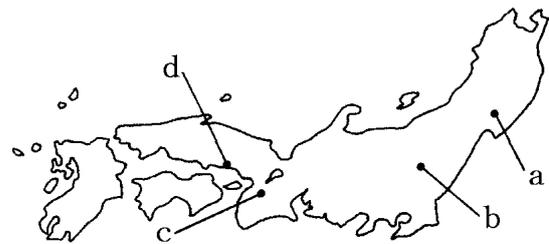
①	②
---	---

【解答】① 寝殿造 ② 金閣

【問題】

次の①～④の文を, 文中にある建築物ができた時代の古い順に左から並べて, その番号を書け。また, 各文に示された建築物のある場所を右図の a～dの中から選べ。

- ① 日光東照宮は, 桃山文化を受けついで豪華さを示している。
- ② 中尊寺金色堂は, 建物全体に金箔やうるしを用いて豪華にかざられている。
- ③ 姫路城は, その美しい姿から白鷺城ともよばれている。
- ④ 正倉院は, 日本と世界の文化のつながりを示す宝物を収納している。



(茨城県)

【解答欄】

--

【解答】④c→②a→③d→①b

【解説】

④c(奈良：正倉院・奈良県)→②a(平安後期：中尊寺金色堂・岩手県)→③d(桃山：姫路城・兵庫
庫県)→①b(江戸：日光東照宮・栃木県)

【問題】

千利休が茶の湯の作法を完成させたころの建築物について述べた文として最も適切なもの
を、ア～エから1つ選び、符号で書け。

ア 仏教をもとにした飛鳥文化が栄え、聖徳太子は法隆寺を建てた。

イ 奥州の藤原氏は、平泉を拠点として栄え、中尊寺金色堂をつくった。

ウ 聖武天皇は、国ごとに国分寺と国分尼寺を、都には東大寺を建てた。

エ 豊臣秀吉は、高くそびえる天守閣をもつ壮大な城を、大阪に築いた。

(岐阜県)

【解答欄】

【解答】エ

【解説】

豊臣秀吉に仕えた千利休は桃山時代の茶人。

ア(飛鳥：法隆寺)→ウ(奈良：東大寺・国分寺)→イ(平安後期：中尊寺金色堂)→エ(桃山：大阪
城)

【】 文芸・学問

[要点]

奈良時代(710～)	古事記・日本書紀・風土記, 万葉集(和歌集)
平安時代(794～)	遣唐使の停止(894)→国風文化→かな文字の発明 源氏物語(紫式部の長編小説)・枕草子(清少納言の随筆)・古今和歌集
鎌倉時代(1185～)	平家物語(軍記物・琵琶法師) 方丈記(鴨長明の随筆)・徒然草(吉田兼好の随筆), 新古今和歌集
室町時代(1338～)	能(観阿弥と世阿弥・足利義満が保護)・狂言 浦島太郎などの御伽草子(絵入りの物語), 蓮歌
安土桃山時代	茶の湯(千利休), かぶき踊り(出雲の阿国), 簡蝨文化→活版印刷術
江戸時代(1603～)	元禄文化：奥の細道(松尾芭蕉の俳諧) 近松門左衛門の人形浄瑠璃, 并原西鶴の浮世草子 化政文化：川柳や狂歌, 東海道中膝栗毛(千返舎一丸) 簡蝨里見八犬伝(瀧沢篤琴) 国学(本居宣長の古事記伝), 蘭学(杉田玄白らの解体新書), 寺子屋

[問題]

唐との正式な国交がなくなり、文化の国風化が進んだころに書かれた文学について述べている文を、次のア～エから1つ選び、その符号を書け。

ア かな文字が広まり、「枕草子」などの文学作品が書かれた。

イ 天皇から庶民までのさまざまな人々の歌を集めた「万葉集」が作られた。

ウ 自然の中に人生をみつめる作風が俳諧に生まれ、「奥の細道」が書かれた。

エ 「御伽草子」とよばれる絵入りの物語が、多くの人に親しまれた。

(石川県)

[解答欄]

[解答]ア

[解説]

平安時代中期、894年に遣唐使が停止されると、唐の文化の影響がうすれて文化の日本化が進み、かな文字も生まれた。かな文字によって感情を自由に書きあらわせるようになり、紀貫之らが編集した「古今和歌集」や、紫式部の「源氏物語」、清少納言の随筆「枕草子」など、すぐれた文学作品が生まれた。

イ(奈良：「万葉集」より判断)→ア(平安中期：国風文化：「かな文字」「枕草子」より判断)→エ(室町：「御伽草子」より判断)→ウ(江戸：元禄文化：「奥の細道」より判断)

[問題]

国風文化と最も関係の深いものはどれか。

ア 「古事記」や「日本書紀」ができあがり、やがて「万葉集」もつくられた。

イ 「浦島太郎」などの御伽草子とよばれる絵入りの物語が喜ばれた。

ウ 「東海道中膝栗毛」などの作品が人気を得、川柳や狂歌も流行した。

エ 「源氏物語」や「枕草子」などのかな文字を用いた作品が生まれた。

(鹿児島県)

[解答欄]

[解答]エ

[解説]

ア(奈良:「古事記」「日本書紀」「万葉集」より判断)→エ(平安中期:国風文化:「かな文字」「源氏物語」「枕草子」より判断)→イ(室町:「浦島太郎」「御伽草子」より判断)→ウ(江戸:化政文化:「東海道中膝栗毛」「川柳や狂歌」より判断)

[問題]

平安時代につくられた作品を次から1つ選べ。

[古事記 方丈記 平家物語 源氏物語]

(岐阜県)

[解答欄]

[解答]源氏物語

[解説]

古事記(奈良)→源氏物語(平安・国風文化)→平家物語(鎌倉)・方丈記(鎌倉)

[問題]

優雅な貴族文化が栄えて、かな文字が発達したころの文学作品としてあてはまるものを、

[]から1つ選べ。

[東海道中膝栗毛 徒然草 万葉集 源氏物語]

(大分県)

[解答欄]

[解答]源氏物語

【解説】

優雅な貴族文化が栄えて、かな文字が発達したのは平安中期の国風文化。

万葉集(奈良)→源氏物語(平安中期：国風文化)→徒然草(鎌倉)→東海道中膝栗毛(江戸：化政文化)

【問題】

摂関政治が行われていたころの文化について述べた文はどれか。下のア～エのうちから最も適当なものを1つ選び、その符号を書け。

ア 松尾芭蕉は、俳諧(俳句)の世界で活躍し、「奥の細道」を記した。

イ 紫式部は、宮中の生活などを題材にした「源氏物語」を書いた。

ウ 天皇や防人などの和歌 4500 首あまりを集めた「万葉集」が作られた。

エ 杉田玄白らは、海外の人体解剖書を日本語に訳して「解体新書」を出版した。

(千葉県)

【解答欄】

【解答】イ

【解説】

摂関政治が行われていたのは平安時代中期。

ウ(奈良：「万葉集」より判断)→イ(平安中期：国風文化：「紫式部」「源氏物語」より判断)→ア(江戸：元禄文化：「松尾芭蕉」「奥の細道」より判断)→エ(江戸後期：「杉田玄白」「解体新書」より判断)

【問題】

「枕草子」や「源氏物語」が書かれたころの時代の文化のようすについて述べた文として正しいものを、次のア～エの中から1つ選び、その記号を書け。

ア 東アジアの国際的な交流がさかんになる中で、日本の国家のおこりや神話などに対する関心が高まり、はじめてそれらをまとめようとする気運がおこった。

イ 有力な武士団である源氏と平氏の戦いが数年間にわたりくりひろげられ武士たちのはなばなしい活躍ぶりを表現しようとする動きがおこった。

ウ 漢字を変形して日本語の発音を表す「かな文字(ひらがな)」ができ、これを用いて人々の感情をよりこまやかに表現できるようになった。

エ 一般の地方武士や都市の有力者は、子どもに寺で教育を受けさせるようになり、絵入りの物語がつくられて広く読まれるようになった。

(埼玉県)

[解答欄]

[解答]ウ

[解説]

枕草子や源氏物語は平安中期の国風文化の時代の作品。

ア(奈良：日本の国家のおこりや神話などをまとめた歴史書は日本書紀や古事記)→ウ(平安中期：国風文化：「かな文字」より判断)→イ(平安末期：「源氏と平氏」より判断)→エ(室町：「絵入りの物語」より判断)

[問題]

文化について、時代の古い方から順に、符号で並べよ。

ア かな文字を用いた「古今和歌集」や「源氏物語」や「枕草子」などすぐれた文学作品が生まれた。

イ 漢語や口語をまじえた文章で武士の活躍をえがいた軍記物の「平家物語」がつけられた。

ウ 神話や伝承・記録などをもとにまとめた「古事記」と「日本書紀」がつけられた。

エ 御伽草子とよばれる絵入りの物語が喜ばれたり、また、連歌が広く行なわれたりした。

(宮崎県)

[解答欄]

[解答]ウ→ア→イ→エ

[解説]

ウ(奈良：「古事記」「日本書紀」より判断)→ア(平安中期：国風文化：「かな文字」「古今和歌集」「源氏物語」「枕草子」より判断)→イ(鎌倉：「平家物語」より判断)→エ(室町：「御伽草子」「連歌」より判断)

[問題]

次のア～エを年代の古い順に並べかえ、符号を書け。

ア 町人の文芸として、政治や世間を批判する狂歌や川柳が流行した。

イ 天皇や貴族、防人や農民の歌などを集めた和歌集がつけられた。

ウ 活版印刷術が伝えられて宗教や文学の本が出版された。

エ かな文字によるすぐれた文学作品が、宮廷に仕える女性の手によって生み出された。

(大分県)

[解答欄]

[解答]イ→エ→ウ→ア

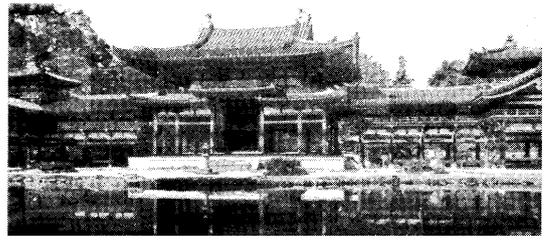
[解説]

イ(奈良：天皇や貴族、防人や農民の歌などを集めた和歌集とは万葉集のこと)→エ(平安中期：国風文化：「かな文字」より判断)→ウ(桃山：「活版印刷術」より判断)→ア(江戸：化政文化：「狂歌や川柳」より判断)

【】 古代～近世の文化総合

【問題】

次のア～エのうち、右の写真の阿弥陀堂が建てられた時代のできごとについて述べているものはどれか。1つ選び、その記号を書け。



京都の宇治に藤原頼通が建てた阿弥陀堂

- ア 朝鮮半島から移り住んだ渡来人によって、
仏教や儒教、漢字などが伝えられた。
- イ 僧侶の一遍が武士の屋敷や市を訪れている
ようすを描いた絵巻物がつくられた。
- ウ 漢字を変形してかな文字ができ、紫式部などがすぐれた文学作品を生み出した。
- エ 神話や伝承・記録などをもとにまとめた「古事記」と「日本書紀」がつけられた。

(岩手県)

【解答欄】

【解答】ウ

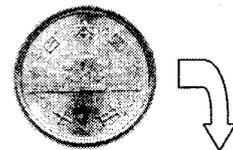
【解説】

写真の阿弥陀堂は平安時代の平等院鳳凰堂。

ア(古墳：「渡来人」より判断)→エ(奈良：「古事記」「日本書紀」より判断)→ウ(平安中期：国風文化：「かな文字」「紫式部」より判断)→イ(鎌倉：「一遍」より判断)

【問題】

右の資料の建築物がつくられたころの文化について述べた文として正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。



- ア 天皇が日本を統治するしくみとその正統性を明らかにする
目的で、伝承や神話をもとに、『古事記』や『日本書紀』が
つくられた。
- イ 都のあった飛鳥地方を中心に、仏教をもとにした文化が栄
え、法隆寺が建てられた。
- ウ かな文字がつくられ『古今和歌集』や『源氏物語』、『枕草
子』などの文学作品が生まれた。
- エ 遣唐使とともに唐にわたった最澄と空海が、仏教の新しい宗派を日本に伝えた。

(鳥取県)

【解答欄】

[解答]ウ

[解説]

資料の建築物は、平安時代の中期に藤原頼通が建てた平等院鳳凰堂。

イ(飛鳥：「法隆寺」より判断)→ア(奈良：「古事記」「日本書紀」より判断)→エ(平安初期：「最澄と空海」より判断)→ウ(平安中期：国風文化：「かな文字」「古今和歌集」「源氏物語」「枕草子」より判断)

[問題]

遣唐使が停止されたころから、それまでの唐風の文化を消化して、日本の自然や生活にあった国風文化とよばれる文化が生まれた。この文化の内容について述べたものは次のどれか。

- ア 出雲の阿国がかぶき踊りをはじめた。
- イ 床の間を設け、畳をしきつめた書院造が生まれた。
- ウ かな文字を用いた『枕草子』などが著された。
- エ 菱川師宣が庶民の風俗を題材に浮世絵を描いた。

(長崎県)

[解答欄]

[解答]ウ

[解説]

ウ(平安中期：国風文化：「かな文字」「枕草子」より判断)→イ(室町：東山文化：「書院造」より判断)→ア(桃山：「出雲の阿国」「かぶき踊り」より判断)→エ(江戸：元禄文化：「菱川師宣」より判断)

[問題]

ア～エのことがらを、年代の古い順に並べ、その記号を書け。

- ア 東大寺の大仏がつくられた。
- イ 法隆寺が建てられた。
- ウ 清少納言が「枕草子」を書いた。
- エ 空海が真言宗を広めた。

(広島県)

[解答欄]

[解答]イ→ア→エ→ウ

[解説]

イ(飛鳥：「法隆寺」より判断)→ア(奈良：「東大寺の大仏」より判断)→エ(平安初期：「空海」より判断)→ウ(平安中期：国風文化：「清少納言」「枕草子」より判断)

[問題]

聖武天皇のころの文化について述べている文を、次のア～エから1つ選び、その符号を書け。

- ア 宮廷に仕えていた女官によって、「源氏物語」などの文学作品が生まれた。
- イ 「平家物語」が琵琶法師によって語られ人々に親しまれた。
- ウ 墨一色で自然を描く水墨画が流行し、雪舟などの画僧もあらわれた。
- エ 仏教や唐の文化などの影響を強く受けた国際的な文化が、都を中心に栄えた。

(石川県)

[解答欄]

--

[解答]エ

[解説]

聖武天皇のころの文化は天平文化で奈良時代。

エ(奈良：天平文化：「唐の文化などの影響を強く受けた国際的な文化」より判断)→ア(平安中期：国風文化：「源氏物語」より判断)→イ(鎌倉：「平家物語」より判断)→ウ(室町：東山文化：「水墨画」「雪舟」より判断)

[問題]

次のア～エのうち、①奈良時代に関係が深いもの、②鎌倉時代に関係が深いものをそれぞれ選べ。

- ア 狩野永徳が屏風絵を描く
- イ 空海が真言宗を開く
- ウ 「日本書紀」がつくられる
- エ 運慶らが東大寺南大門の金剛力士像をつくる

(福岡県)

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① ウ ② エ

[解説]

ウ(奈良：「日本書紀」より判断)→イ(平安初期：「空海」より判断)→エ(鎌倉：「運慶」「金剛力士像」より判断)→ア(桃山：「狩野永徳」より判断)

[問題]

鎌倉時代と室町時代のそれぞれの文化を説明した文としてもっとも適当なものを、次のア～オから1つずつ選んで記号で書け。

- ア 御伽草子など民衆に楽しまれる文化が広まった。
- イ 「平家物語」が琵琶法師によって語られた。
- ウ 日本語の発音を表せるように、かな文字がつくられた。
- エ 仏教と唐の文化の影響を強く受けた。
- オ 錦絵とよばれる多色刷りの版画がつくられた。

(福井県)

[解答欄]

鎌倉：	室町：
-----	-----

[解答]鎌倉：イ 室町：ア

[解説]

エ(奈良：天平文化：「仏教と唐の文化の影響」より判断)→ウ(平安中期：国風文化：「かな文字」より判断)→イ(鎌倉：「平家物語」「琵琶法師」より判断)→ア(室町：「御伽草子」より判断)→オ(江戸：化政文化：「錦絵」より判断)

[問題]

室町時代の文化に関して述べた文として正しいものを、ア～エから選べ。

- ア 近松門左衛門は、義理と人情などを題材にして、人形浄瑠璃の台本を書いた。
- イ 清少納言は、かな文字を用いて、すぐれた文学作品を書いた。
- ウ 出雲の阿国は、かぶき踊りを始めて、人気をあつめた。
- エ 雪舟は、墨一色で自然をえがく、日本的な水墨画をかいた。

(北海道)

[解答欄]

--

[解答]エ

[解説]

イ(平安中期：国風文化：「清少納言」「かな文字」より判断)→エ(室町：東山文化：「雪舟」「水墨画」より判断)→ウ(桃山：「出雲の阿国」「かぶき踊り」より判断)→ア(江戸：元禄文化：「近松門左衛門」「人形浄瑠璃」より判断)

[問題]

漢民族が明を建国してモンゴル民族を北に追いやった年代とほぼ同じ時期の日本の文化について述べた文として最も適当なものを、次のア～エの中から選んで、そのかな符号を書け。

ア 松尾芭蕉は、俳諧において自己の内面を表現する新しい作風を生み出した。

イ 千利休は、大名や大商人の間で流行していた茶の湯の作法を大成した。

ウ 観阿弥と世阿弥は、農民によって行われてきた田楽や猿楽を能として大成した。

エ 石川啄木は、社会を見つめ生活をうたった短歌を作り、「一握の砂」などを発表した。

(愛知県)

[解答欄]

[解答]ウ

[解説]

漢民族が明を建国してモンゴル民族を北に追いやったころの日本は室町時代。

ウ(室町：「観阿弥と世阿弥」「能」より判断)→イ(桃山：「千利休」「茶の湯」より判断)→ア(江戸：元禄文化：「松尾芭蕉」より判断)→エ(明治：「石川啄木」より判断)

[問題]

応仁の乱から豊臣秀吉の全国統一までの間の文化について述べた文として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書け。

ア 遣唐使が派遣されなくなり、国風文化が発達した。

イ 歌舞伎や人形浄瑠璃が流行し、浮世絵がはじまった。

ウ 蘭学が発達し、西洋の医学書を翻訳した『解体新書』が出版された。

エ ヨーロッパ人の来航により、鉄砲やキリスト教が伝えられた。

(兵庫県)

[解答欄]

[解答]エ

[解説]

ア(平安中期：国風文化)→(室町：応仁の乱 1467 年)→エ(戦国：鉄砲伝来 1543 年，キリスト教伝来 1549 年)→(桃山：豊臣秀吉の全国統一 1590 年)→イ(江戸：元禄文化：「人形浄瑠璃」より判断)→ウ(江戸後期：「蘭学」「解体新書」より判断)

[問題]

安土桃山時代の文化のようすについて述べた文はどれか。次のア～エのうちから最も適当なものを 1 つ選び，その符合を書け。

- ア 井原西鶴は小説に，近松門左衛門は人形浄瑠璃の脚本に，多くの名作を残した。
- イ 狩野永徳は，城のふすまや屏風に華やかな絵を描き，千利休は茶道を確立した。
- ウ 足利義政は京都の東山に銀閣を建て，雪舟は水墨画を大成させた。
- エ 平家物語が琵琶法師によって語られ運慶が金剛力士像などの力強い彫刻をつくった。

(千葉県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

エ(鎌倉：「平家物語が琵琶法師」「運慶が金剛力士像」より判断)→ウ(室町：東山文化：「足利義政」「銀閣」「雪舟」より判断)→イ(桃山：「狩野永徳」「千利休」より判断)→ア(江戸：元禄文化：「井原西鶴」「近松門左衛門」「人形浄瑠璃」より判断)

[問題]

豊臣秀吉が全国を統一したころには，大名や大商人の富を反映した豪華で壮大な文化が展開する一方で，民衆の間にも新たな文化が生まれた。このころの文化について述べた文を，次のア～ウの中から 1 つ選び，記号で答えよ。

- ア 浮世絵では，すぐれた風景画が歌川広重らによってえがかれた。
- イ かぶき踊りが，出雲の阿国という女性によってはじめられた。
- ウ 猿楽や田楽をもとにした能が，世阿弥によって大成された。

(静岡県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

豊臣秀吉が全国を統一したころの、大名や大商人の富を反映した豪華で壮大な文化は桃山文化。

ウ(室町：「世阿弥」より判断)→イ(桃山：「かぶき踊り」「出雲の阿国」より判断)

→ア(江戸：化政文化：「歌川広重」より判断)

[問題]

元禄時代には、主に京都や大阪などの上方で、町人を中心とした文化が発達した。この文化を正しく説明したものを、次のア～エの中から1つ選び、記号を書け。

ア 演劇では、観阿弥・世阿弥父子がでて、猿楽や田楽を能として大成した。

イ 芸能では、人形浄瑠璃が人気となり、近松門左衛門が男女の悲劇などをえがいた。

ウ 絵画では、葛飾北斎が風景を題材とした浮世絵をかいた。

エ 彫刻では、運慶らが東大寺南大門の金剛力士像をつくった。

(佐賀県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

エ(鎌倉：「運慶」「金剛力士像」より判断)→ア(室町：「観阿弥・世阿弥」「能」より判断)→イ(江戸：元禄文化：「人形浄瑠璃」「近松門左衛門」より判断)→ウ(江戸：化政：「葛飾北斎」より判断)

[問題]

元禄文化に最もかかわりの深いものを、ア～エから1つ選べ。

ア 雪舟が自然や風景を水墨画にえがいた。

イ 杉田玄白らが「解体新書」を翻訳・出版した。

ウ 近松門左衛門が人形浄瑠璃の台本を書いた。

エ 伊能忠敬が沿岸を測量して日本の地図を作成した。

(京都府)

[解答欄]

[解答]ウ

[解説]

ア(室町：東山文化：「雪舟」より判断)→ウ(江戸：元禄文化：「人形浄瑠璃」「近松門左衛門」より判断)→イ(江戸後期：「杉田玄白」「解体新書」より判断)・エ(江戸後期：「伊能忠敬」より判断)

[問題]

上方を中心とした町人の文化について述べた文として最も適当なものを、次のア～エの中から選んで、そのかな符号を書け。

- ア 運慶らは、写実的な力強く表現した東大寺南大門の金剛力士像をつくった。
- イ 新しい思想が取り入れられ、福沢諭吉は人間の平等を説いた「学問のすゝめ」を書いた。
- ウ 小説においては、こっけいなものが人気を集め、「東海道中膝栗毛」が書かれた。
- エ 絵画においては、尾形光琳が活躍し、はなやかな装飾画を大成した。

(愛知県)

[解答欄]

[解答]エ

[解説]

上方を中心とした町人の文化は江戸時代の元禄文化。

ア(鎌倉：「運慶」「東大寺南大門」「金剛力士像」より判断)→エ(江戸：元禄文化：「尾形光琳」より判断)→ウ(江戸：化政文化：「東海道中膝栗毛」より判断)→イ(明治初期：「福沢諭吉」「学問のすゝ(す)め」より判断)

[問題]

元禄文化の特色について、最も適当な文を次のア～エから選び、記号を書け。

- ア 上方(大阪や京都)を中心とした町人文化が生まれ、文芸では、井原西鶴や近松門左衛門らが活躍した。
- イ 江戸の町人を中心とする文化が成熟し、歌舞伎や落語が日常的な娯楽となり、絵画では、葛飾北斎や歌川広重らがすぐれた作品を残した。
- ウ 海外から天文学や暦学、航海術、活版印刷術など新しい学問や技術が伝えられ、カステラなどの菓子を食べる者もでてきた。
- エ 大名や大商人たちの権力や富を背景に豪華な文化が成立し、狩野永徳らが、城のふすまや屏風にはなやかな絵を描いた。

(富山県)

[解答欄]

[解答]ア

[解説]

ウ(戦国～桃山：南蛮文化)→エ(桃山：「豪華な文化」「狩野永徳」より判断)→ア(江戸：元禄文化：「上方(大阪や京都)を中心とした町人文化」「井原西鶴や近松門左衛門」より判断)→イ(江戸：化政文化：「江戸の町人を中心とする文化」「葛飾北斎や歌川広重」より判断)

[問題]

江戸時代の文化に関して述べた文として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書け。

- ア 寝殿造の住居があらわれ、風景や人物などをえがく日本独特の絵画が生まれた。
- イ 都に壮大な寺院、地方に国分寺がつくられ、国際色豊かな文化が起こった。
- ウ 武士の気風を反映した力強い彫刻がつくられ、禅宗が武士の間に広まりはじめた。
- エ 人形浄瑠璃や歌舞伎が人気を集め、風景や人物などをえがく浮世絵が生まれた。

(兵庫県)

[解答欄]

[解答]エ

[解説]

イ(奈良：天平文化：「国分寺」「国際色豊かな文化」より判断)→ア(平安中期：国風文化：「寝殿造」より判断)→ウ(鎌倉：「武士の気風を反映した力強い彫刻」「禅宗」より判断)→エ(江戸：元禄文化：「人形浄瑠璃」より判断)

[問題]

16世紀半ばから17世紀初めのころの文化について述べた文として、最も適当なものを、次のア～エから1つ選び、その符号を書け。

- ア 蘭学がさかんになり、杉田玄白らによって「解体新書」が出版された。
- イ 「枕草子」や「源氏物語」など、かな文字によるすぐれた文学作品が生み出された。
- ウ 京都北山に、寝殿造と禅宗寺院の様式をあわせた、金閣が建てられた。
- エ 堺出身の千利休は、質素なわび茶の作法を完成させた。

(新潟県)

[解答欄]

[解答]エ

[解説]

16世紀半ばから17世紀初めは戦国～安土桃山～江戸初期の時代。

イ(平安中期：国風文化：「枕草子」「源氏物語」「かな文字」より判断)→ウ(室町：北山文化：「北山」「金閣」より判断)→エ(桃山：「千利休」「わび茶」より判断)→ア(江戸後期：「蘭学」「杉田玄白」「解体新書」より判断)

[問題]

水野忠邦が活躍したころの文化について述べたものをア～エから1つ選び、その記号を書け。

ア 京都の東山に銀閣が建てられた。

イ 武士の活躍をえがいた軍記物である『平家物語』がつくられた。

ウ 唐から帰国した最澄が天台宗を広めた。

エ 葛飾北斎や歌川(安藤)広重が浮世絵の風景画の分野で活躍した。

(長崎県)

[解答欄]

[解答]エ

[解説]

水野忠邦は江戸時代後期に天保の改革(1841)を実施した人物。

ウ(平安初期：「最澄」より判断)→イ(鎌倉：「平家物語」より判断)→ア(室町：東山文化：「銀閣」より判断)→エ(江戸後期：化政文化：「葛飾北斎や歌川(安藤)広重」より判断)

[問題]

化政文化の説明として正しいものを、次のア～エの中から1つ選び記号を書け。

ア 文芸では、十返舎一九や滝沢馬琴の作品が多くの人に読まれた。

イ 芸能では、ものまね劇の猿楽や田植えのときの田楽が能として大成された。

ウ 茶の湯では、堺の商人の千利休が質素なわび茶の作法を大成させた。

エ 絵画では、俵屋宗達の大膽な大和絵風の装飾画を尾形光琳が大成した。

(佐賀県)

[解答欄]

[解答]ア

【解説】

イ(室町：「能」より判断)→ウ(桃山：「千利休」「わび茶」より判断)→エ(江戸：元禄文化：「俵屋宗達」「尾形光琳」より判断)→ア(江戸：化政文化：「十返舎一九」「滝沢馬琴」より判断)

【問題】

次の A～C を時代の古い順に正しくならべかえて記号で答えよ。

- A 南蛮貿易がさかんになり、新しい学問や技術が伝えられた。また、出雲の阿国が始めたかぶき踊りなど、新しい庶民の娯楽も生まれた。
- B 遣唐使派遣が停止され日本独自の文化が開花するころ、社会不安が高まり、人々の間に極楽往生を願う浄土信仰がおこった。
- C 村や町で生活する民衆は、文化の重要な担い手として成長した。能が大成され民衆の生活や感情がよく表れている狂言も演じられた。

(島根県)

【解答欄】

【解答】B→C→A

【解説】

B(平安中期：国風文化：「遣唐使派遣が停止され日本独自の文化」より判断)→C(室町：「能」「狂言」より判断)→A(桃山：「出雲の阿国」「かぶき踊り」より判断)

【問題】

次のア～エのできごとを、古い順に並べよ。

- ア 足利義満が、北山に金閣を建てた。
- イ 最澄が、延暦寺を建て天台宗を広めた。
- ウ 徳川慶喜が、二条城で大政奉還を行った。
- エ 藤原頼通が、宇治に平等院鳳凰堂を建てた。

(群馬県)

【解答欄】

【解答】イ→エ→ア→ウ

【解説】

イ(平安初期：「最澄」より判断)→エ(平安後期：「藤原頼通」「平等院鳳凰堂」より判断)→ア(室町：北山文化：「足利義満」「北山」「金閣」より判断)→ウ(幕末：「徳川慶喜」「大政奉還」より判断)

[問題]

A～E のできごとを、年代の古い順に並べ、その記号を書け。

- A 床の間などを設ける書院造という建築様式が発達し、足利義政が東山に銀閣を建てた。
- B 高度経済成長で国民生活は大きく変わり、テレビなどの家庭電化製品が急速に普及した。
- C 大阪や京都を中心に町人の文化が生まれ近松門左衛門が人形浄瑠璃などの台本を書いた。
- D 西洋の文化が取り入れられる一方で、フェノロサが日本の伝統美術の復興に努めた。
- E かな文字が使われるようになり、紫式部が「源氏物語」という文学作品を書いた。

(広島県)

[解答欄]

[解答]E→A→C→D→B

[解説]

E(平安中期：国風文化：「かな文字」「紫式部」「源氏物語」より判断)→A(室町：東山文化：「書院造」「足利義政」「銀閣」より判断)→C(江戸：元禄文化：「近松門左衛門」「人形浄瑠璃」より判断)→D(明治：「フェノロサ」より判断)→B(昭和(戦後)：「高度経済成長」より判断)

[問題]

A～D の内容の時期の古いものから順に記号を並べよ。

- A 小野妹子：聖徳太子の命令で遣隋使として隋に渡り、隋の皇帝に国書を提出した。その翌年に隋の使者を伴って帰国したのち、留学生や僧侶らとともに、再び隋に渡った。
- B ザビエル：イエズス会の宣教師として、アジア各地で布教を行ったのち、鹿児島に着いた。その後、戦国大名の保護を受け、山口や府内(今の大分市)でキリスト教の布教を行った。
- C 津田梅子：政府派遣の女子留学生として岩倉使節団に同行して、アメリカ合衆国に渡った。その後、学校を創立するなどして、女子教育や英語教育に貢献した。
- D 栄西：比叡山で天台宗を学んだのち、2回にわたって宋に渡り、禅宗を学んだ。日本で臨済宗を開き、鎌倉幕府の将軍をはじめとする武士に多くの信者を得た。

(東京都)

[解答欄]

[解答]A→D→B→C

[解説]

A(飛鳥：「小野妹子」「聖徳太子」「遣隋使」より判断)→D(鎌倉：「栄西」「鎌倉幕府」より判断)→B(戦国：「ザビエル」より判断)→C(明治初期：「津田梅子」「岩倉使節団」より判断)

[問題]

次の文の①～③に適語を入れよ。

古代には、渡来人や外交使節などにより伝わった大陸文化などが、おもに都の天皇や貴族などに広まった。中世には、平氏の繁栄から滅亡までをえがいた軍記物である(①)を琵琶法師が語り歩くなど、文化は次第に、その担い手となる武士や庶民、地方へも広がった。近世には、「読み、書き、そろばん」を庶民に教える場である(②)が増え、旅をえがいた書物などが庶民にも読まれた。近代には、文明開化の時期に、すべての国民に学校教育を受けさせようとする(③)が公布されて、全国に小学校がつくられはじめ、就学率が次第に上昇した。大正デモクラシーの時期には、ラジオ放送の開始や出版物の大量発行などにより文化の大衆化が進んだ。

(兵庫県)

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 平家物語 ② 寺子屋 ③ 学制

[問題]

次の A～E は、歴史上活躍した女性について述べたものである。A～E を年代の古い順に並べ、記号で答えよ。

- A 私は女性差別からの解放をめざす青鞥社を結成し、女性に対する古い習慣や考え方を批判する活動をしました。また、のちには新婦人協会をつくり、女性の自由な政治活動の実現など、政治的な運動にも取り組みました。この結果、女性も政治演説会を聞きに行けるようになったのです。
- B 私は出雲ゆかりの芸能人です。京都でかぶき踊りという踊りを始めたところ、おかげさまで大人気になりました。この踊りは歌舞伎に発展し、のちの時代の人々にも大いに楽しんでもらったようです。
- C 私は邪馬台国の女王です。弟に助けられながら政治を行い、階級や税の制度など社会のシステムを整えていきました。また、外交にも力を注ぎ、当時の中国に使いを送って親魏倭王の称号を得ました。
- D 私はかな文字を使って光源氏を主人公とする長編小説を書き、藤原氏が栄えた平安時代の貴族社会を描きました。私のほかにも宮廷内には、「枕草子」を書いた清少納言のような女性もいました。
- E 私は 7 歳で岩倉使節団に同行し、アメリカに渡った日本で最初の女子留学生として知られています。帰国したあとは、日本の女子教育の発展に力を尽くし、現在の津田塾大学となる教育機関をつくりました。

(鳥取県)

[解答欄]

[解答]C→D→B→E→A

[解説]

C(弥生：卑弥呼)→D(平安中期：国風文化：紫式部)→B(桃山：出雲の阿国)→E(明治初期：津田梅子)→A(大正：平塚らいてう)

【】近代・現代の文化・生活

[要点]

明治 (文明開化)	洋風のれんが造りの建物・ランプやガス灯, 新橋・横浜間に鉄道, 洋服や帽子, 牛肉を煮込んだ鍋料理が流行 笑陽曆・郵便制度・日刊新聞の発行 欧米の近代思想が広まる(福沢諭吉の「学問のすゝめ」・中江兆麟)
明治	岩倉使節団とともに留学生(津田梅子など)が海外にわたる 学制の公布(1872)・教育勅語(1890)・就学率は明治末には 98%以上に 文学(夏目漱石・森鷗外・与謝野晶子など), 音楽(滝廉太郎) 美術(黒田清輝の洋画, フェノロサと岡倉天心(日本画の復興)) 学問(花菱柴三郎(破傷風の血清療法), 野口英世(黄熱病の研究))
大正	一部を洋間にした文化住宅が流行 電話交換手やバスの車掌など, さまざまな職業への女性の進出 平塚らいてうが青鞥社を結成, 労働争議(日本で最初のメーデー) ラジオ放送の開始(1925)
昭和(戦前)	日中戦争・太平洋戦争→マツチ, 木炭などが割当制に, 米も配給制となった
昭和(戦後)	財閥解体・農地改革・教育基本法(6・3・3・4 制で男女共学) テレビ放送の開始(1953) 高度経済成長(東海道新幹線の開通, 白黒テレビ・電気冷蔵庫・電気洗濯機の普及, 農業をやめて, 農村から都市に働きに出る人が多くなった) 石油危機→高度経済成長が終わる

[問題]

「藩を廃して府・県を置き, 中央から府知事・県令が任命された。」時代の「人々の暮らしと文化」について述べたものを, 次のア～エから 1 つ選び, その記号を書け。

- ア 社会が乱れ, 人々の間に不安が増したため, 念仏を唱えて阿弥陀仏にすがり極楽浄土に生まれかわることを願う浄土信仰が広まっていった。
- イ 武士は, 土べいや堀をめぐるした屋敷をかまえ, その周辺に田畑をもち, 近くの農民を使って農業を営んでいた。また, このころ, 禅宗が伝えられ武士の間に広まっていった。
- ウ 有力な農民の指導のもとに惣とよばれる自治組織がつくられ, 山野の利用などを話し合いによって決めていた。また, このころ, 民衆の生活や感情がよく表現されている狂言が演じられた。
- エ 洋服や帽子が人々の間に流行し, 肉食が普及し, 洋風の建物も建てられた。また, このころ, 欧米の近代思想が広まっていった。

(高知県)

[解答欄]

[解答]エ

[解説]

「藩を廃して府・県を置き、中央から府知事・県令が任命された。」は明治初期の廃藩置県(1871)

ア(平安後期:「浄土信仰」より判断)→イ(鎌倉:「禅宗が伝えられ」より判断)→ウ(室町:「惣」
「狂言」より判断)→エ(明治初期:「洋服や帽子」「肉食が普及」「洋風の建物」より判断)

[問題]

明治時代の日本のできごとにあてはまらないものを次のア～エから1つ選んで記号で書け。

ア 都市部では、ランプやガス灯がつけられた。

イ 最初のメーデーがおこなわれた。

ウ 新橋、横浜間に鉄道がしかれた。

エ 郵便制度が整えられた。

(福井県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

ア・ウ・エは明治初期。イの最初のメーデーは大正デモクラシーの時代。

[問題]

地租改正が始まったころの我が国のできごととして最も適当なものを、ア～エから1つ選び、その記号を書け。

ア 新橋・横浜間に鉄道が開通した。

イ 平塚らいてうが青鞆社を結成した。

ウ 官営の八幡製鉄所が建設された。

エ テレビ放送が開始された。

(愛媛県)

[解答欄]

[解答]ア

[解説]

地租改正は明治初期の 1873 年。

ア(明治初期)→ウ(明治後期：八幡製鉄所の開業は 1901 年)→イ(大正：「平塚らいてうが青鞆社」より判断)→エ(昭和(戦後)：テレビ放送の開始は 1953 年)

[問題]

従来 of 納税方法を改め、土地の価格を定めて地券を発行し、土地の持ち主が現金で納税する制度が採用された。その結果、国の財源は安定に向かった。このころのできごとについて述べた文として最も適当なものはどれか。下のア～エのうちから 1 つ選びその符号を書け。

ア 東京の銀座に、れんが造りの建物が建てられガス灯が設置された。

イ 電話交換手やバスの車掌など、さまざまな職業への女性の進出が進んだ。

ウ 石油価格の上昇により物価が急上昇し、日用品の買い占めがおこった。

エ 白黒テレビ、電気冷蔵庫、電気洗濯機が家庭に普及した。

(千葉県)

[解答欄]

[解答]ア

[解説]

「土地の価格を定めて地券を発行し、土地の持ち主が現金で納税する制度」は、明治初期(1873 年)の地租改正。

ア(明治初期：「れんが造りの建物」「ガス灯」より判断)→イ(大正：「さまざまな職業への女性の進出」より判断)→エ(昭和(戦後)：高度経済成長期)→ウ(昭和(戦後)：石油危機 1973 年)

[問題]

明治から大正の時代の学問・芸術や社会の変化などについて説明した文として誤っているものを、次のア～エの中から 1 つ選び、その記号を書け。

ア 医学では、黄熱病の研究のほかにも、北里柴三郎らの研究者があらわれ細菌学の研究をはじめとして多くの研究で世界的な業績をあげた。

イ 社会運動では、女性差別からの解放をめざす婦人運動がさかんになり、平塚らいてうが女性の政治活動の自由などを求めた。

ウ 文学では、歌人の樋口一葉が、日露戦争に際して、兵士となった弟の身を心配する「君死にたまふことなかれ」という詩をよんだ。

エ 芸術では、西洋文化を消化した新しい文化が生まれ、美術の分野では、黒田清輝が洋画発展の基礎を築いた。

(埼玉県)

[解答欄]

[解答]ウ

[解説]

ウは樋口一葉ではなく、与謝野晶子が正しい。樋口一葉は「たけくらべ」や「にごりえ」などの作品を残した。

[問題]

大正時代に始まったことがらとして適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書け。

ア ラジオ放送 イ 洋服の着用 ウ 郵便制度 エ 電信

(兵庫県)

[解答欄]

[解答]ア

[解説]

洋服の着用・郵便制度・電信は明治時代。ラジオ放送の開始は大正末期の1925年。

[問題]

大正時代の社会や経済のようすについての説明として、最もよくあてはまるのは、ア～エのうちではどれか。

- ア 新聞や雑誌が大量に発行され、ラジオ放送も始まり、文化の大衆化が進んだ。
- イ 産業を支配してきた財閥が解体されるなど、経済面での民主化が進んだ。
- ウ テレビや冷蔵庫、洗濯機などの家庭電化製品が普及して、生活が便利になった。
- エ 文明開化のもと、西洋(欧米)の文化が取り入れられ生活スタイルが変化した。

(岡山県)

[解答欄]

[解答]ア

[解説]

エ(明治初期:「文明開化」より判断)→ア(大正:「ラジオ放送も始まり」より判断)→イ(昭和(戦後):「財閥が解体」より判断)→ウ(昭和(戦後・高度経済成長期):「家庭電化製品が普及」より判断)

[問題]

大正時代には、都市の市民生活にさまざまな変化が見られた。この頃の都市の生活のようすについて述べているのはどれか。

- ア テレビ、洗濯機などの家庭電化製品が普及した。
- イ 牛肉を煮込んだ鍋料理が流行し、パンも食べられるようになった。
- ウ 寺子屋で、読み、書き、そろばんを習う子どもが増えた。
- エ 一部を洋間にした新しい様式の住宅(文化住宅)が流行した。

(栃木県)

[解答欄]

[解答]エ

[解説]

ウ(江戸後期:「寺子屋」より判断)→イ(明治初期:「牛肉を煮込んだ鍋料理が流行」より判断)→エ(大正:「文化住宅」より判断)→ア(昭和(戦後・高度経済成長期):「家庭電化製品が普及」より判断)

[問題]

ラジオ放送が始まった時代には、さまざまな職業に女性が進出した。そのころのできごととして最も適当なものを、ア～エから1つ選び、符号を書け。

- ア 女性の地位を高めようとする運動が進められ、婦人参政権の実現をめざす運動も起こった。
- イ 岩倉使節団とともに留学生が海外にわたり、5人の女子留学生も同行した。
- ウ 民主化をおし進める政策が行われ、学校制度は6・3・3・4制で男女共学となった。
- エ 男女の区別なく、個人の能力を生かすことができる社会づくりのために法が制定された。

(大分県)

[解答欄]

[解答]ア

[解説]

ラジオ放送が始まり、さまざまな職業に女性が進出したのは大正時代。
イ(明治初期:「岩倉使節団」より判断)→ア(大正:「婦人参政権の実現をめざす運動」より判断)→ウ(昭和(戦後):「6・3・3・4制で男女共学」より判断)→エ(平成:男女共同参画社会基本法(2000年に施行))

[問題]

大正時代のころの教育や社会のようすについて述べた文章を、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えよ。

- ア 教育の柱として教育勅語が發布され、国民の道徳や価値観の統一がはかられた。
- イ 民主主義の教育が基本とされ、学校制度では、小・中学校の9年間が義務教育となった。
- ウ 国民の大部分が読み書きできるようになって新聞の発行部数が増え、ラジオ放送が開始された。
- エ 学制の發布により教育制度が整い、福沢諭吉の「学問のすゝめ」が人々に影響を与えた。

(静岡県)

[解答欄]

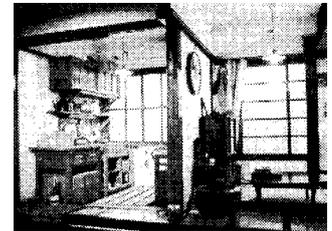
[解答]ウ

[解説]

エ(明治初期:「学制の發布」「福沢諭吉の学問のすゝめ」より判断)→ア(明治中期:「教育勅語」より判断)→ウ(大正:「ラジオ放送が開始」より判断)→イ(昭和(戦後):「小・中学校の9年間が義務教育」より判断)

[問題]

右図は関東大震災後の1926年に建てられた同潤会アパートという住宅の、建築当時の台所と居間を復元したものである。同潤会アパートが建てられたころには、このアパートのどの部屋にもなかったものはどれか。



[電灯 ラジオ テレビ 新聞]

(神奈川県)

[解答欄]

[解答]テレビ

[解説]

電灯と新聞は明治時代。ラジオ放送の開始は大正末の1925年。テレビ放送の開始は昭和(戦後)の1953年。

[問題]

1930年代から1940年代中ごろの日本のようすについて述べた文はどれか。下のア～エのうちから最も適当なものを1つ選び、その符号を書け。

- ア ラジオ放送が始まり、新聞と並ぶ情報源として、全国に普及した。
- イ 太陽暦が採用され、西洋諸国の例にならった暦法に改められた。
- ウ テレビ、電気洗濯機、電気冷蔵庫が人気商品となり、急速に普及した。
- エ マッチ、木炭などが割当制となり、米も配給制となった。

(千葉県)

[解答欄]

--

[解答]エ

[解説]

1930年代から1940年代は、満州事変(1931)→日中戦争(1937年)→太平洋戦争(1941)と続く昭和(戦前)の時代。

イ(明治初期:「太陽暦」より判断)→ア(大正:「ラジオ放送が始まり」より判断)→エ(昭和(戦前):「マッチ、木炭などが割当制となり、米も配給制」より判断)→ウ(昭和(戦後・高度経済成長期):「テレビ、電気洗濯機、電気冷蔵庫」より判断)

[問題]

次のア～オは、わが国の国民生活に関するできごとや制度である。このうち、明治時代と昭和時代それぞれの時代にあてはまるものを2つずつ選べ。

- ア 学制が定められる。
- イ ラジオ放送が始まる。
- ウ 東海道新幹線が開通する。
- エ テレビ放送が始まる。
- オ 郵便制度が始まる。

(福岡県)

[解答欄]

明治時代:	昭和時代:
-------	-------

[解答]明治時代:ア, オ 昭和時代:ウ, エ

[解説]

ア(明治初期:「学制」より判断)・オ(明治初期:「郵便制度」より判断)→イ(大正:「ラジオ放送が始まる」より判断)→エ(昭和(戦後):「テレビ放送が始まる」(1953年)より判断)→ウ(昭和(戦後):「東海道新幹線が開通」(1964年)より判断)

[問題]

1945～1950年ころの日本の社会のようすとして、最も適当なものはどれか。

- ア 農地改革によって、小作人に農地が安く売りわたされ、多くの自作農が生まれた。
- イ 新聞とならぶ情報源として、国内外のニュースの速報を伝えるラジオ放送が始まった。
- ウ 賃上げや労働時間の短縮を求めて労働争議がおこり、日本で最初のメーデーが行われた。
- エ 義務教育就学率が初めて98%をこえ、男女間の就学率の差もほとんどなくなった。

(鹿児島県)

[解答欄]

[解答]ア

[解説]

1945に敗戦。1945～1950年は連合国の占領下で、各種の民主化政策が実行された。

エ(明治末：「義務教育就学率が初めて98%をこえ」より判断)→ウ(大正：「日本で最初のメーデー」より判断)・イ(大正：「ラジオ放送が始まった」より判断)→ア(昭和(戦後)：農地改革1946年)

[問題]

1955～1965年の期間に見られた社会の情勢を、次のア～エから1つ選び、その記号を書け。

- ア ラジオ放送が始まり、映画が大衆の娯楽として広まった。
- イ 東海道新幹線が開通し、都市近郊では団地がさかんにつくられた。
- ウ 原油価格の高騰で石油危機が起こり、高度経済成長が終わった。
- エ 東京・横浜間に鉄道が開通し、れんがづくりの洋館が建てられた。

(奈良県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

エ(明治初期：「東京・横浜間に鉄道が開通」より判断)→ア(大正：「ラジオ放送が始まり」より判断)→イ(昭和(戦後)・高度経済成長期)：「東海道新幹線が開通」(1964年)より判断)→ウ(昭和(戦後)：石油危機1973年)

[問題]

東海道新幹線が開通したころ、日本の経済は急速な成長をとげ、国民の生活も大きく変化していった。このころの国民生活の変化にあてはまらないものを、ア～エから1つ選べ。

- ア 電気洗濯機や電気冷蔵庫など、家庭電化製品が普及した。
- イ 農業をやめて、農村から都市に働きに出る人が多くなった。
- ウ さまざまな公害により、健康を害する国民が増加した。
- エ ラジオ放送がはじまるなど、文化の大衆化が進んだ。

(徳島県)

[解答欄]

[解答]エ

[解説]

東海道新幹線が開通したのは1964年で、高度経済成長の時代であった。ア、イ、ウはいずれも高度経済成長の時代である。エは大正時代。

[問題]

下のア～ウの文は情報を伝える手段の発達に関して述べたものである。年代の古いものから順に並べ、その符号を書け。

- ア わが国でラジオ放送が始まり、電波により情報がはやく伝わるようになった。
- イ インターネットの利用により、幅広い情報の収集や交換が容易になった。
- ウ わが国で日刊新聞の発行が始まり、さまざまな情報が伝わるようになった。

(千葉県)

[解答欄]

[解答]ウ→ア→イ

[解説]

ウ(明治:「日刊新聞の発行が始まり」より判断)→ア(大正:「ラジオ放送が始まり」より判断)→イ(平成:「インターネット」より判断)

【FdData 入試版のご案内】

詳細は、[\[FdData 入試ホームページ\]](#)に掲載 ([Shift]+左クリック→新規ウィンドウ)

姉妹品：[\[FdData 中間期末ホームページ\]](#) ([Shift]+左クリック→新規ウィンドウ)

◆印刷・編集

この PDF ファイルは、FdData 入試を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないように設定しております。製品版の FdData 入試は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

◆FdData 入試の特徴

FdData 入試は、公立高校入試問題の全傾向を網羅することを基本方針に編集したワープロデータ(Word 文書)です。入試理科・入試社会ともに、過去に出題された公立高校入試の問題をいったんばらばらに分解して、細かい單元ごとに再編集して作成しております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは、製品の Word 文書を PDF ファイルに変換したもので印刷や編集はできませんが、製品の全内容を掲載しており、どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。

しかし、FdData 入試がその本来の力を発揮するのは印刷や編集ができる製品版においてです。また、製品版は、すぐ印刷して使える「問題解答分離形式」、編集に適した「問題解答一体形式」、暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」の 3 形式を含んでいますので、目的に応じて活用することができます。

※[FdData 入試の特徴\(QandA 方式\)](#) ([Shift]+左クリック→新規ウィンドウ)

◆FdData 入試製品版(Word 版)の価格(消費税込み)

※以下のリンクは[Shift]キーをおしながら左クリックすると、新規ウィンドウが開きます

[社会地理](#)、[社会歴史](#)、[社会公民](#)：各 6,800 円(統合版は 16,200 円) ([Shift]+左クリック)

[理科 1 年](#)、[理科 2 年](#)、[理科 3 年](#)：各 6,800 円(統合版は 16,200 円) ([Shift]+左クリック)

※Windows パソコンにマイクロソフト Word がインストールされていることが必要です。(Mac の場合はお電話でお問い合わせください)。

◆ご注文は、メール(info2@fdtext.com)、または電話(092-811-0960)で承っております。

※[注文→インストール→編集・印刷の流れ](#) ([Shift]+左クリック)

※[注文メール記入例](#) ([Shift]+左クリック)

【Fd 教材開発】 Mail : info2@fdtext.com Tel : 092-811-0960